

## 会 議 録

会議の名称	第 5 回飯塚市男女共同参画推進委員会
開催日時	令和 2 年 3 月 10 日（火） 14：30～15：30
開催場所	飯塚市男女共同参画推進センター サンクス 技能向上室
出席委員	吉柳順一委員、妻鳥幸子委員、松村典子委員、佐藤祐子委員、中村香代委員、白瀧登美子委員、大庭みほ子委員、大庭恵美子委員、梅野政則委員
欠席委員	萬田喜利委員、久原千景委員、山下弘美委員、大谷香里委員、仁尾安紀子委員
事務局職員	市民協働部長、男女共同参画推進課長、企画担当主査、事業係長
会議内容	<p>&lt;委員の任期満了に伴い、市民協働部長より挨拶&gt;</p> <p>1. 【議題】</p> <p>(1) 令和元年度飯塚市男女共同参画推進委員会提言書について  第 4 回推進委員会においてご審議いただいた提言書素案について、委員の皆様から追加でのご意見はなかったことを説明し、確認誤りによる修正箇所（3 か所）について修正案を提案。  質疑等なし  ※3 月 26 日（木） 10 時より提言書を正副会長より市長に提出予定</p> <p>(2) 令和元年度飯塚市男女共同参画推進センター管理運営状況について  &lt;事務局より管理運営状況について資料を基に説明&gt;</p> <p>Q:男女共同参画事業についてテレビでPR できないか。  A:事業を実施する際は、報道関係の方にもご協力をいただきながら随時啓発を行っている。テレビではないが、取材を受けた講座もある。  O:テレビの地域支局員がいて、取材依頼ができれば広がるかなと思う。  O:新聞購読が減っているの、テレビは効果的だと思う。  Q:5 ページの表の見方を教えてほしい。  A:利用団体がどれくらいの時間数を利用しているかというのを見る表で、1, 359 時間のうちに 310 時間を登録団体の方が利用している。  Q:結構使っているという捉え方をするのか。センター自体の認知度がなかなか広がっていないということは、同じ人達が延べで時間数を増やしている結果なのか。  A:センターの管理運営の貸館若しくは利用者数は伸び悩んでいる状況が続いている。本来であれば、営利、非営利団体の利用時間数や利用件数が伸びていくことがサンクス自体の認識を図る一つの指標だと考える。貸館業務は大切な収入であり、サンクスを知っていただくうえでは、ホームページの充実は重要なポイントになってくるので、ホームページを充実させ</p>

	<p>ながら認知度のアップと施設の有効利用に繋げていきたい。</p> <p>O:稼働率が下がってきている。もう少しお互い頑張らないといけない。</p> <p>A:前年度の稼働率は、年間分を掲載しているが、今年度の稼働率は、4月から1月までの10か月分になっている。</p> <p>O:他自治体の文化施設の稼働状況を調べ、比較することも必要だと思うので、検討してほしい。</p> <p>(3)飯塚市女性活躍推進協議会の報告について</p> <p>①令和元年度女性活躍推進事業報告      &lt;事務局より説明&gt;      質疑等なし</p> <p>②令和2年度女性活躍推進事業について      &lt;事務局より説明&gt;      質疑等なし</p> <p>(4) その他</p> <p>①飯塚市男女共同参画推進センター条例施行規則の一部改正について      &lt;グループロッカーの移設について事務局より状況を説明&gt;      質疑等なし</p> <p>②委員の任期満了に伴い事務局よりお礼      各委員より、2年間の感想等をお聞きし終了した。</p>
<p>会議資料</p>	<p>① 次第</p> <p>② 情報誌サンクス</p> <p>③ イクボス研修会アンケート結果集計表等      &lt;事前配布&gt;</p> <p>① 令和元年度男女共同参画推進委員会提言書</p> <p>② 令和元年度男女共同参画推進センター管理運営状況</p> <p>③ 女性活躍推進協議会資料</p>
<p>公開・非公開 の別</p>	<p>① 公開      2 一部公開      3 非公開      (傍聴者0名)</p>
<p>その他</p>	